

もっと清水が好きになる。

しみずの風

2023

3

No.593



特集

地域に根ざすスーパー
JAしみずサービス





グローイング ■ フェイス Glowing Face

■ いま、清水で輝いている人たち
細沢 好政さん

JJAしみず両河内筍部会 部会長

○ほそざわ よしまさ／タケノコを約20a栽培。両河内筍部会の部会長を務めて約13年になる。

タケノコ栽培に専念

少しずつ暖かくなり、春の訪れを感じ始める3月。両河内地域では、タケノコの本格的な出荷が始まる。両河内産のタケノコは、えぐ味が少なく肉質が柔らかい。関東の料亭などで使われることが多い高級食材だ。

「タケノコ栽培は、やりがいがあつて楽しい」と話す細沢さんは、中学卒業後に就農した。ミカン、茶、タケノコなどさまざまな作物の栽培を経験し、タケノコにたどり着いた。「両河内産のタケノコは自慢の特産物だよ」と自信を見せる。茶も栽培していたが、東日本大震災の風評被害により価格が低迷。そこから、タケノコの栽培に専念し、現在は両河内筍部会の部会長を務めている。



■ 4月末まで出荷が続く両河内産のタケノコ

えぐ味が少なく味は抜群 タケノコを味わつてほしい



外観などをチェックしながら、サイズ別に分けて出荷する(2022年の様子)

「特に伐採作業が重労働で大変なんだ」と話しながらも細沢さんは「は楽しそうだ。手の行き届いた管理が、安定した出荷量を維持するには欠かせない。

竹林管理は伐採と肥料が鍵

タケノコは勝手に生えてくると思いきや、安定した収量を得るには、年間を通して計画的な竹林管理が必要だ。

日当たりや風通しを考え、その場所にあった適切な本数を見極めて伐採する。風が強いところは6~7本のひとまとまりに、風が弱いところは間隔を広く取って伐採し、タケノコが生えやすい環境を整える。肥料は斜面を利用して、傾斜の上から下方に向かつて手でまいしていく。時には竹の先端を切って、竹全体に行きわたる養分の濃度を調整する。



管理の行き届いた風通しの良い竹林

地元にも提供したい

両河内産のタケノコは、東京へ全量出荷されるため、清水ではまさに幻の食材だ。

例年4月、布沢地区で開催される「善光寺とたけのこ祭り」は、市民が味わえる数少ない機会だ。しかし、新型コロナウイルスの影響で3年間中止になっている。そんな中、数年前からJAを通じて、区内の学校給食に納品されるようになつた。給食などを通して、提供する機会が徐々に増えてくる。」「他産地には負けないくらいおいしくて自信があるよ。だからこそ、多くの方々に自慢のタケノコを味わつてほしいね」と期待を込める。

CONTENTS

みずの風

2023
3
No.593



記事の一部は
Youtubeで配信
しています。

今月の表紙



細沢 好政さん(82)
清水区中河内

「竹にはオスとメスがあるんだよ」と竹林を案内してくれた細沢さんは、両河内の気候や土地を活かし、就農当時からタケノコを栽培し続けているベテラン。早取りのタケノコは、アツ抜させずにそのまま茹でて食べられるほど、えぐ味が少ない。どんな料理にも合う万能食材だ。

- ② Glowing Face
細沢 好政さん
- ④ 特集 /
地域に根ざすスーパー
JAしみずサービス
- ⑧ TOPICS
- ⑩ 育ててみよう家庭菜園
～サヤインゲン～
- ⑫ 営農ワンポイント
～4月編～
- ⑯ 遠山由美のこだわりレシピ
～丸ごとミカンの炊き込みご飯～
- ⑯ 農業の未来とSDGs
～買取販売拡大を目指す
イチゴ担当者が意識統一～
- ⑰ アーカイブしみず
～長者荘の正門～
- ⑱ Information
- ⑳ ちょっと一息リフレッシュ
～ひょうたん塚公園～



地域に根ざすスーパー JAしみずサービス

(株) JAしみずサービスは1992年10月にJAしみず市(現JAしみず)より株式会社として独立し、現在に至っています。今月は、スーパーマーケット事業や物流事業など地域に根ざした活動を展開している(株) JAしみずサービスに焦点を当ててみました。



事業概況

JAしみずサービスは昭和47年(1972年)、清水市農協(現JAしみず)のくみあいマーケットとして発足し、平成4年(1992年)10月に同農協が100%出資する協同会社「(株)JAしみずサービス」として独立し、Aコープくみあいマーケット店舗の愛称を「ふれっぴー」としました。

現在では、店舗名を「産直プラザふれっぴー」として「店舗事業」をはじめ農産物や飲料等の輸送を行う「物流事業」、地元農産物の加工・販路拡大を目指し商品の提供を行う「農産物加工・販売事業」、地域農業の維持・復興を目的とする「営農経営事業」の4つの事業をメインに取り組んでいます。

地域に密着するスーパー

スーパーマーケット「産直プラザふれっぴー」の農畜産物は「国産」にこだわり、食の安全・安心・新鮮・おいしさを消費者に届けています。JAしみず管内に興津店・庵原店・飯田店・梅ヶ谷店・川原店の5店舗を開設し、農産物は地元清水を

第二に、清水にないものは県内から、県内にないものは国内からを基本に仕入・販売。中でも2000年頃から始めた地元野菜の直売」「「ナーナー「清水野菜村」が好評です。

差別化を図る庵原店



産直プラザふれっぴー庵原店

ふれっぴーでは他店と差別化を図るために、安くて良い商品を揃える努力を続けてきました。柑橘が多く出回る冬に売り上げが伸びる庵原店では、さらなる集客のため、鮮魚コーナーに力を入れています。「今朝、捕れたものや、さばき方、食べ方を来店客に説明するところから始め、目を引く大型魚も置くようにした。良い魚を取りそろえるようになり、飲食業者の固定客も増えました」と話すのは同店

の片平孝至店長。プロも納得する品ぞろえを進め、地元に密着しながら、プロにも認められる店舗に成長しました。また、商品を分かりやすく説明したPOP（店内広告）を店内に貼り出し、抽選会などのイベントを行つなど、来店客が楽しめ、また来たくなる店づくりに努めています。

産地と市場をつなぐ物流事業



ふれっぴー庵原店
片平 孝至 店長

品物の質の良さを追求することはもちろん、お客様と冗談を言い合えるくらい、明るい店舗づくりに努めています。その結果、固定客も増え、1人あたりの購入額が増えています。値段以上の買い物の楽しさを今後も提供していきたいです。

トラック5台から始まった物流事業



産地と市場をつなぐJAしみずサービスの配送トラック

は、当時の静岡JAファーズ（現静岡ミツウロコフーズ）で製造された飲料や加工品等の製品を静岡市内の倉庫へ配達し、冬は柑橘共選場からミカンの配達を行っていました。数多くの配達業者が競合する中、トラックを徐々に増やし、今では大型車両含め19台が稼働。最近では、静岡ミツウロコフーズのプライベートブランド商品の配達も増え、県内外に多くの商品を配達しています。

また、トラックにはJAしみずのオリジナルキャラクターが大きく描かれ、清潔感の農産物をPRしています。



積み荷は主に飲料が多いです。荷物を前日に積み込んで、朝4時半ごろ出発、関東を中心に配達を行っていますので、200キロほどの距離を往復しています。長距離を移動するので、安全運転のために集中力を必要とする仕事ですね。ラッピングトラックは、県外の方からも好評です。目立つので、安全運転意識の向上に役立っています。

配送トラック運転手
寺尾 健太郎さん

高齢者を支える移動スーパー



移動販売車で扱う商品

移動販売車（スーパー）は高齢化が進む中山間地の重要な買い物手段の一つとしてだけでなく、災害支援や教育機関への派遣など、さまざまな活用法から全国的に注目が集まっています。そんな中、同社ではふれっふー小島店の閉店にともない、2022年3月より移動販売車を導入。小島地域から両河内地域を中心に巡回し、買い物が困難な高齢者などを支援しています。商品は生鮮食品、弁当や惣菜、冷蔵商品など幅広く取り揃え、販売しています。

同業他社との差別化を図るために、冷蔵ケースをL字型にし、大型化することで冷蔵商品を多く積載して、売り

上げを伸ばしてきました。現在は月曜日から土曜日の10時から15時までJA二ヶーションにより、□□□による利用者が増加。顧客から買い物に困っている人を紹介されるなどしながら販売の裾野を広げてきました。また、今年3月末でふれっふー興津店が閉店することとともに、2台目の移動販売車を新たに稼働させる予定です。ふれっふー興津店を利

用してくださった方々が、不便を感じるこじがないよう、現在運行計画を作成中です。地域の皆様に安全・安心な食品を届けるため、お客様の声を聞きながら、細かなサービスを続けていきます。

ドライバーの重要な役割

移動販売車が始まった当初はJA組織や自治会等のこれまでのつながりを活かしながら運行ルートを作成しました。

移動販売車運転手 山田 直道さん



移動販売車が始まりまもなく1年が経ちます。お客様との会話の中で要望が徐々に分かってきました。季節により需要も変わるために、コミュニケーションを大切にしながら近くて便利なサービスを多くの人に届けていきたいです。

その後は、ドライバーと顧客との「□□□二ヶーションにより、□□□による利用者が増加。顧客から買い物に困っている人を紹介されるなどしながら販売の裾野を広げてきました。また、今年3月末でふれっふー興津店が閉店することとともに、2台目の移動販売車を新たに稼働させる予定です。ふれっふー興津店を利

用してくださった方々が、不便を感じるこじがないよう、現在運行計画を作成中です。地域の皆様に安全・安心な食品を届けるため、お客様の声を聞きながら、細かなサービスを続けていきます。

農地の維持・振興 「JASSファーム」

2018年頃から、地域農業の維持・振興を目的として、担い手の不足している農地を中心に農業経営事業・JASSファームを実施しています。宮加三地区、有度地域、庵原地域を中心に、計150アールの園地でミカンの栽培と保全管理を行っています。

2022年度からJASSファームと外販、配送課をつにした企画営業課を物流部に立ち上げ、東京・神奈川をはじめとする県外ファーマーズマーケットに営業をかけました。10店舗の新規取引を開始することができ、JA SUGI FAームで収穫した27トンのミカンを関東甲信に出荷。予想以上に需要が多く、約11トンを共選場より追加で手配し販売を行なうなど、生産・輸送・営業・販売が一体となつた事業を展開しています。

広がりを見せる事業

宮加三地区では、栽培放棄により雑草が生い茂ってしまった梅園を、ミカン園に改植する事業を行いました。従業員が育成・管理を行ったところ、園地に隣接する住宅街から「ベジが出ることが少なくなつて助かった」と感謝され、思わぬ地域貢献にもつながりました。



JASSファーム宮加三のミカン畠

JASSファームで収穫したミカン

最後にJAしみずサービスの篠原一成社長に今後の方針などを伺いました。JAASSファームは「柑橘の種類を増やして年間を通じた柑橘の生産をしてほしい」という声も聞かれ、需要の高さを感じています。

これからのおJAしみずサービス

中部横断自動車道路が完成したことにより、より早く、より遠くへ販売ができるようになりました。2023年度はさらにミニカンの木が成長し、収穫量が増えていく予定で、JAASSファームは地元から全国へと広がりを見せる事業として成長しています。



スーパーは近年、競合店やドラッグストアが増え、年々、取り巻く環境は厳しさを増しています。そこでJAしみずサービスは、「地域性を活かした特徴ある店づくり」を目指していくと考えています。地元にこだわった農産物、精肉、鮮魚を中心とした高品質な品ぞろえ、地元にならぬものは県内、県外にならないものは国内産の安全・安心な生鮮食品を取り扱っていきたいと思っています。それは、人材の確保と育成を欠かすことができません。特に裏方で新鮮な肉や魚を無駄なくさばく職人が必要不可欠です。特徴のある店舗と特徴のある人材が増え、「あの人気がいるから買いに行く」と言われるような人材づくりを進めていきます。

物流では、半導体不足やウクライナ紛争などの影響で納車までに時間がかかりますが、大型車両を20台にする構想があります。ラッピングトラックが好評で大手メーカーの担当者からも「東京の街中で見たよ」などと声をかけてもらえるようになって知名度も上がってきていると感じています。注目度が高まることにより、ドライバーの運転マナーの向上につながるといった、想定外の良い影響もありました。



庵原店
〒424-0114 静岡市清水区庵原町 1
TEL: 054-367-3228
FAX: 054-366-9533
営業時間: 午前9:30～午後7時



興津店 (3月末にて閉店)
〒424-0204 静岡市清水興津中町 423-5
TEL: 054-369-2288
FAX: 054-369-7121
営業時間: 午前9:30～午後7時



川原店
〒424-0857 静岡市清水区川原町1-22
TEL: 054-351-3033
FAX: 054-355-1234
営業時間: 午前9:30～午後7時



梅ヶ谷店
〒424-0001 静岡市清水区梅ヶ谷 195
TEL: 054-346-9375
FAX: 054-344-0602
営業時間: 午前9:30～午後7時



飯田店
〒424-0013 静岡市清水区下野緑町15-35
TEL: 054-365-2822
FAX: 054-365-2839
営業時間: 午前9:30～午後7時

**産直プラザ
ふれっぴー店舗**

興津支店

窓口で防犯訓練 通報手順を確認

JAしみず金融部は1月12日、清水警察署の協力を得て、興津支店で、金融機関防犯訓練と特殊詐欺対応訓練を行いました。

防犯訓練は、警察署員が強盗役となり、凶器を持って窓口を訪れた来店客を人質にとって、金を要求した想定で行いました。強盗犯人役は「金を出せ、出ないと人質を殺すぞ」と脅し、職員は警察への通報や犯人の逃走方向、緊急ボタンを押したなどを確認しました。

また、特殊詐欺の防犯訓練は、窓口を訪れた高齢者を想定し、チェックシートを活用した対応を確認しました。



▲犯人役への応対などを確認した防犯訓練

JAしみず 集出荷センター 生産者向け研修 食の安全再確認

消費者に安全・安心な農産物を販売していくため、JAしみず集出荷センターは1月上旬から2月上旬まで、直売出荷者を対象に食の安全研修会を各支店などで開き、計13回、約550人が参加しました。

新型コロナ対策と担当職員の業務効率化のため、2022年から広報課職員の制作したDVD動画を導入し、庵原支店で1月6日に開いた研修会には約60人が参加。農薬使用違反・食中毒が発生した場合の対応、生産履歴提出時の注意点、出荷物調整場の衛生管理など7項目や、今年導入されるインボイス(適格請求書等保存方式)制度も案内しました。



▲計550人が参加した研修会

四季菜ジェラート&カフェ

清水のイチゴおいしさ堪能 莓フェア

四季菜ジェラート&カフェkirariは、1月21、22の2日間、清水産のイチゴをPRしようと「莓フェア」を開き、多くの人にぎわいました。

旬の時期に合わせて開催する同店でのフェアは今年で2年目。市民にも浸透し2日間で述べ700人が来店しました。

今年は、イチゴパフェやイチゴ大福を限定販売し、「紅ほっぺ」「きらび香」「章姫」「かおりの」の4品種のジェラード食べ比べセットも販売。来店者は「この価格で食べ比べができるのは、お得でうれしい」と話していました。



▲2日間だけの限定メニューを提供した莓フェア

JAしみず プラム部会 ジョイント栽培の剪定学ぶ

2023年産の生産に向け、JAしみずプラム部会は1月16日、冬季講習会を開き、実験的にジョイント栽培(幹から伸びる枝を同じ高さで隣同士接ぎ木する方法)を取り入れている生産者の園地で、剪定の方法を学びました。講師を務めた元農研機構の山口正己核果類専門員は「直線的樹形を生かし、数年先を考えた樹形にしてほしい」などと指導しました。

ジョイント栽培は、側枝を一定方向に配置するため優良側枝が確保でき、早期多収が可能。また、樹形が直線的になり人工授粉や剪定などの管理作業時間を大幅に短縮できる特徴があります。



▲ジョイント栽培の剪定方法を学んだ参加者

静岡県版GAP「しづおか農林水産物認証」 吉田さん、窪田さん認証取得

駒越地区でイチゴを栽培する吉田仁さん（吉田農園）と三保地区でトマトを栽培する窪田直充さん（窪田農園）は1月23日、静岡市駿河区の県中部農林事務所で、農業生産工程管理（GAP）の手法を導入した静岡県版のGAP認証制度「しづおか農林水産物認証」認証書の交付を受けました。

吉田さんは就農6年目。経営規模拡大にあたり農場管理を見直すために取得。窪田さんは息子の千瑛さんの就農にあたり、働きやすい農場づくりを目指すため取得しました。

同事務所の前島正典所長は「農産物の安心と信頼確保を目指してください」と認証書を授与しながら励ました。



▲ 認証を取得した(右から)窪田さん親子、前島所長、吉田さん

J-STEPでキャンプ ヴァンフォーレ甲府に農産物贈る

サッカーJリーグ2部（J2）ヴァンフォーレ甲府が1月9日、リーグ開催を前にキャンプ地の清水ナショナルトレーニングセンター（J-STEP）に到着し、歓迎セレモニーが行われました。

当JAほか、地元企業がチームに特産品を贈り、宮農振興センターの下平和徳係長がJAを代表して青島ミカンを贈りました。篠田善之監督は「今回で12回目のキャンプ。温暖な気候で、おいしいものをいっぱい食べて体力づくりをしていきます」と話していました。今後キャンプを行うサッカーチームにも旬の農産物を贈っていきます。



▲ 特産品を贈った地元企業の代表者と選手たち

静岡県中晩生柑橘品評会 澤野さん ポンカン優秀賞2年連続

JA静岡経済連と県柑橘振興基金協会は1月19日、静岡市駿河区の県農業会館で、第43回県中晩生柑橘品評会ポンカンの部を開き、最高位の優秀賞に2年連続でJAしみずの澤野郁夫さんが選ばれました。また、併せて開かれた第57回静岡県貯蔵ミカン品評会では、優等賞にJAしみずの佐野平一郎さんが選ばれました。

貯蔵ミカンは9JAから206点、ポンカンは5JAから48点の出品があり、糖度は、貯蔵ミカンが平均12.4、最高16.5、ポンカンが平均12.2、最高15.2でした。県農林技術研究所果樹研究センターや流通関係者などが、外観、肉質、食味、貯蔵性などを審査しました。



▲ 外観、肉質、食味、貯蔵性などを審査した品評会

静岡市土地改良連絡協議会 情報を共有し今後の対応探る

静岡市土地改良連絡協議会は1月25日、JAしみず本店で2023年度の情報報告会を開き、各土地改良区の理事長など関係者約30人が参加しました。

報告会では、①県中部農林事務所から農業水利施設電力価格高騰対策緊急支援金など情報提供 ②人農地プラン（地域計画の策定）③女性理事登用 ④土地改良施設の修繕要望 ⑤国・県・市に対する政策要請の5項目について報告を受けました。

参加者は各項目について熱心に審議し、台風による被災対応状況や農政対策などについても確認しました。



▲ 報告事項を審議した参加者たち

サヤインゲンを育てる。

通常インゲンといいますが、農薬取締法上サヤごと食べ るものはサヤインゲンとされているため、ここではサヤインゲン と表記します。豆類の中では高温を好み、生育適温は20°Cくらいで、 霜には極めて弱いです。一方、25°C以上の高温では、結実しにくくなっ ているため、適期作付けを行ってください。土壤水分には比較的敏感な ので、排水と乾燥防止に注意します。品種はつるあり種(つる性種)とつるなし種 (わい性種)に大別されます。豆類は連作を嫌いますので、なるべく同じ場所に作 らないようにしましょう。また、酸性土壌では生育が悪くなるので、播種前に苦土石灰 を十分施用して調整してください。



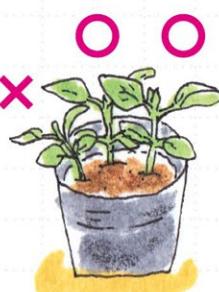
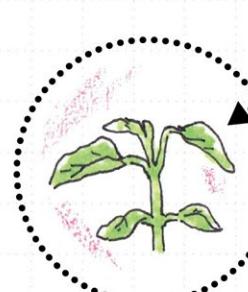
育ててみよう♪

家庭 菜園

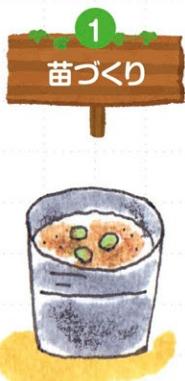
本葉2枚のころ、間引いて2本立てにする。間引きのとき、二葉や本葉の よじれたものは、ウイルス感染のおそれがあるので取り除く。



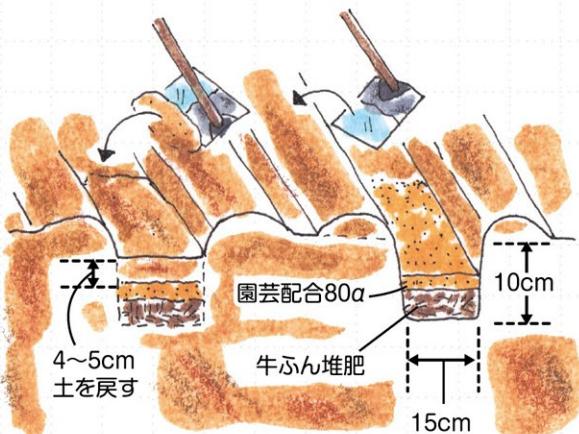
本葉4枚のころ2本立ての まま、畑に植える。



早まきの場合は育苗中期まで ビニールトンネルで保温する。

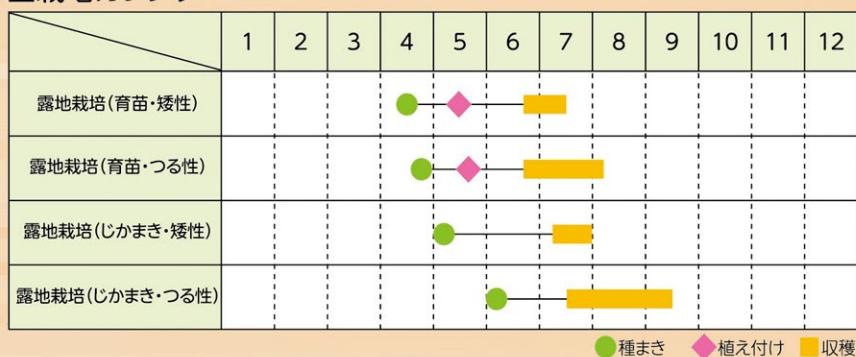


3号のポリ鉢に 種を3粒まく。



苦土石灰を 散布しておく。

■栽培カレンダー



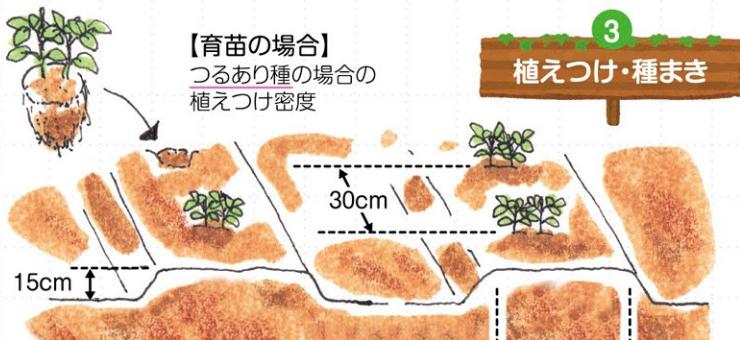
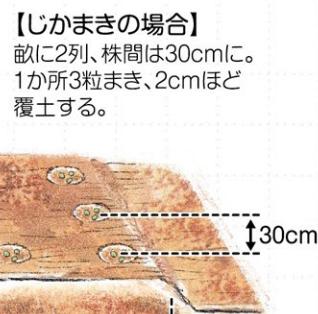
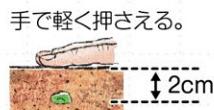
グリーンセンター直売

2022年5月の売上ランキング

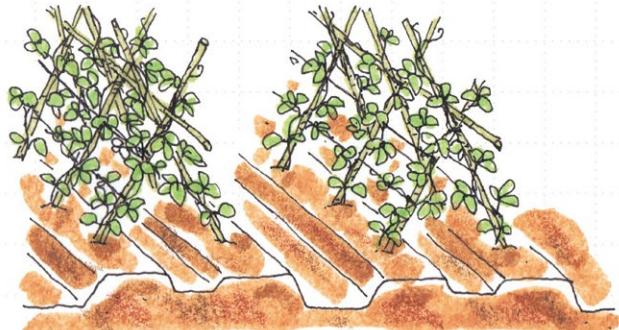
1位	トマト
2位	甘夏
3位	梅
4位	バラ
5位	キュウリ

■商品については…

グリーンセンター
054-367-2112



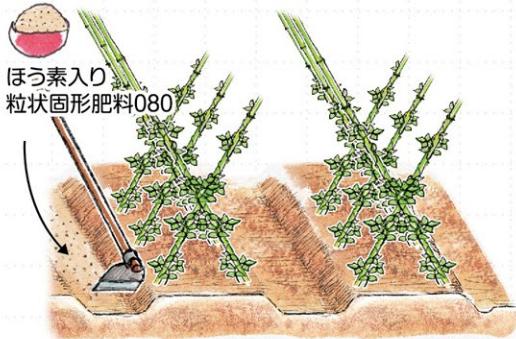
3 植えつけ・種まき



支柱には50cmおきに横に紐を張り、側枝が絡みやすいようにする。

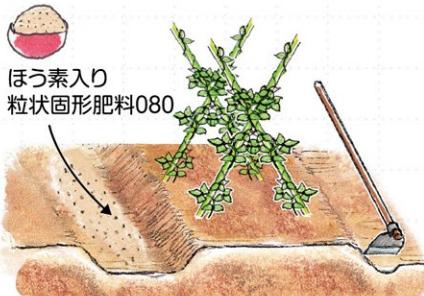
第3回以降

収穫盛りに入ったら、半月に1回くらい。



第2回

1回目の20日後くらいで、つるが支柱の交差部分くらいまで伸びた頃、畝の両側にばらまき、土寄せする。



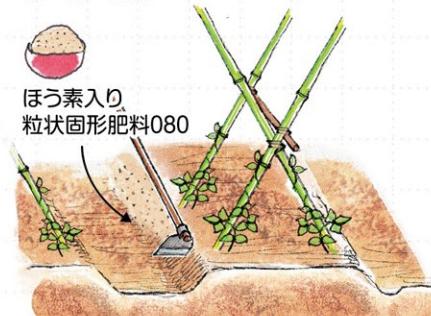
【つるあり種】

つるなし種より子実のふくらみが大きくなってしまって食味は落ちにくいので、収穫適期の幅はやや広い。



第1回

草丈が20cmくらいになり、つるが支柱に巻きつき始める頃、畝の肩の両側にばらまき、土寄せする。

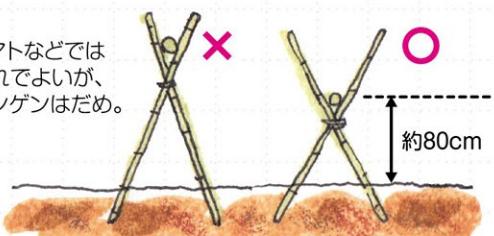


4 支柱立て・誘引

【つるあり種の場合】

つるなしは放任で良い。

トマトなどではこれでよいが、インゲンはだめ。

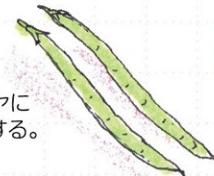


つるが長く伸びるので、支柱を低い位置で交差させ、傾斜を緩くして、手が届きやすくする。

5 追肥

【つるなし種】

開花後10~15日で、子実のふくらみがサヤに表ってきたころ収穫する。



6 収穫

■施肥例

施肥量：1aあたり

種類	施肥量	施肥時期、方法
元肥	苦土石灰	9kg 作付20~30日前に施用
	完熟堆肥	60kg 作付10~15日前に畝部分に施用
	園芸配合80α	6kg
追肥	ほう素入り粒状固体肥料080 1.5kg	5.追肥 参照

■病害虫防除

散布量：30ℓ以内/1a

対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用時期	使用回数
アブラムシ類	スミチオン乳剤	1,000~2,000倍	収穫21日前まで	4回以内
ハモグリバエ類	プレバソンフロアブル5	2,000倍	収穫前日まで	3回以内

上記の肥料・農薬は、JAグリーンセンターでお買い求めいただけます。

ご注意ください 毒物、劇物に指定されている農薬は、購入の際に印鑑が必要です。



4月中旬頃から早場所の南部地域を皮切りに、一番茶の収穫がスタートします。「良質な清水のお茶」を生産するために、基本に沿った茶園管理を励行するとともに、新芽の生育状況や、販売先の意向を把握し、摘採計画や工場の操業計画を立て、確実に取り組みましょう。



■防霜対策について

3月下旬～4月中旬に遅霜が発生しやすく、被害にあう危険が高くなります。

防霜ファン設置園では、今一度「メインスイッチ」「センサー設置位置」「温度センサーの設定温度と動作」「ファンの角度」の確認を行い、防霜対策を行いましょう。防霜ファンの稼働設定温度は、3月は3°C、4月は4°Cが目安です。

■一番茶摘採について

【手摘みの目安】

3～3.5葉開葉期を目安に、1芯2～3葉で折り摘みしてください。

※茎尻・すそ葉・不完全葉は付けないように、丁寧に摘んでください。

■一番茶摘採後の管理

生葉は摘採直後から品質が低下するので、摘採後は速やかに工場へ搬入し、生葉コンテナで保管または製造を開始してください。

■施肥(表①)

各コースにより内容が異なりますので、表①に従い適期に施肥を行ってください。また、肥料効果を向上させるために「降雨前施肥」と「施肥後の浅耕」を実施してください。

表① 施肥

コース名	施肥名	施用時期	肥料名	施用量
基本コース	芽出し肥	4月上旬 一番茶摘採30日前	いっしん	3袋/10a
	二茶肥	一番茶摘採後	硫安(細粒)	3袋/10a
こだわり茶園コース	芽出し肥	4月中旬 一番茶摘採20日前	チッソアップ*	3袋/10a
	二茶肥	一番茶摘採後	クドチッソ	3袋/10a
省力ロングコース	■2月に施用した春肥「清水一発ロング」の効果が持続するため、この時期は施用なし。			

*チッソアップ(15kg袋)

表② 防除

散布時期	摘要
一番茶摘採後	<ul style="list-style-type: none"> ダニ類が発生している園では、アグリメック1,000倍(7日・1回)を散布する。 チャノキヨロアザミウマやチャノミドリヒメヨコバイ、チャトゲコナジラミの発生が見られる園では、ガンバ水和剤1,500倍(14日・1回)を散布する。 二番茶で、もち病の発生が予想される園では、コサイド3000・1,000倍(14日)を散布する。



柑 橘

■病害虫防除

表①を参考に防除してください。アプロードフロアブルは、マシン油乳剤(97%)と混用することにより効果が高まることが確認されています。樹全体にムラがでないよう、

空間をつくるような剪定をした後、3日以上晴天が続く日に丁寧に防除してください。



■管理作業 常緑果樹の苗木の植え付け適期は3月上旬からです。

【植え付け前】

植え付けの2週間程前までに植え穴一本あたり、ようりん1kg、苦土石灰2kg、完熟堆肥10kgを目安に投入し、土壤とよく混和してください。

【植え付け】

根はよくほぐし、傷んだ根と直根を切除し、できるだけ広げて植えてください。

接木部を地表から上に出し、深植えしないように植えてください。

表① 病害虫防除（柑橘）

品目	散布時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用基準 ^{※1}	茶登録
青島温州	発芽期	そうか病	デランフロアブル（劇）	1,000倍	30日-3回	×
	4月下旬	ミカンサビダニ ミカンハダニ カイガラムシ類	マシン油乳剤(97%) アプロードフロアブル	100倍 1,000倍	—— 14日—3回	○ ○
中晩柑類		ミカンハダニ カイガラムシ類	マシン油乳剤(97%) アプロードフロアブル	100倍 1,000倍	—— 45日—3回	○ ○

※1 使用基準は「収穫前日数-散布回数」をあらわす。

～温州注意点～・デランフロアブルによるかぶれが懸念される場合は、マネージDF 4,000倍(30日-3回)を散布する。

～中晩柑注意点～・ICボルドーとマシン油乳剤の近接散布は、14日間あける。

落葉果樹

■病害虫防除

表②を参考に防除してください。特に、新芽はアブラムシ類の被害が出やすいため葉の裏にも薬剤がかかるよう、丁寧に防除してください。

■管理作業

春肥の施用時期です。樹は、発芽や開花で養分を消費するため、表③を参考に施用してください。

落葉果樹はこの時期、摘蕾や芽かきなどの重要な管理作業を行います。表④を参考に管理してください

い。また、開花時期に入ります。確実な結実と品質向上のためには人工受粉が必要です。時期を逃さないよう準備をしておきましょう。

表② 病害虫防除（落葉果樹）

品目	散布時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用基準 ^{※1}	備考
イチジク ^{※2}	4月	アブラムシ類	アーデント水和剤 またはアディオン乳剤	1,000倍 2,000倍	前日-2回 前日-2回	
		ネコブセンチュウ	ネマトリンエース粒剤	20kg/10a	60日-1回	樹冠下へ処理
		ハマキムシ類 ※多発の場合	ハマキコンN	100~150本/10a	成虫発生初期	広い面積で使用すると効果的
柿	4月	黒星病	ベルクート水和剤	1,500倍	14日—5回	
	4月上旬 4月中旬 4月下旬	アブラムシ類	モスピラン顆粒水溶剤	4,000倍	前日—3回	
		黒星病・赤星病	スコア顆粒水和剤	4,000倍	14日—3回	
		黒星病・赤星病	アンビルフロアブル	2,000倍	7日—3回	
梨 ^{※3} (幸水・豊水)	4月上旬	アブラムシ類	オリオン水和剤40	1,000倍	3日—2回	
	4月中旬 4月下旬	かいよう病	コサイド3000 (クレフノン200倍加用)	2,000倍	収穫後～果実肥大期	
		花腐細菌病	—	—	主幹部に環状剥皮処理 ^{※4}	
キウイフルーツ (ヘイワード)	4月下旬	かいよう病	コサイド3000 (クレフノン200倍加用)	2,000倍	収穫後～果実肥大期	
		花腐細菌病	—	—	主幹部に環状剥皮処理 ^{※4}	

表③ 施肥（落葉果樹）

施用時期	品目	肥料名	施用量
4月上旬	ギンナン	粒状固形080	1.5袋/10a
4月中旬	梨	果樹配合2号	3袋/10a

表④ 芽かき・摘蕾（落葉果樹）

品目	時期	管理方法
イチジク	4月	直上芽や下向きの芽をかき、横向きの芽を残す。
キウイフルーツ (ヘイワード)	開花一週間前まで	側花をすべて摘蕾する。
	4月下旬	直上芽や直下芽が発生次第、芽かきする。

※1 使用基準は「収穫前日数-散布回数」をあらわす。

※2 クワカミキリの虫糞が見られる場合は、食入孔に園芸用キンチャールE(前日-2回)を注入してください。カタツムリ・ナメクジが見られる場合は、スラゴ(発生時—)(1~5g/m²)を樹冠下に処理してください。

※3 4月下旬に降雨が続く時は、疫病の発生予防として、デランフロアブル1,000倍(60日—4回)、またはオーソサイド水和剤80,000倍(3日—9回)を散布してください。タフモントマラマイガの発生が見られる園地では、4月中下旬にフェニックスフロアブル4,000倍(前日—2回)を散布してください。

※4 樹勢が悪い樹は夏期の乾燥で樹が弱ることがあるので環状剥皮は行わず、カスミン液剤400倍(90日—4回)、またはカスミンボルドー1,000倍(発芽後～新梢長10cm—4回)を散布する。



春や夏の改植期は、連作による土壤病害を防除しましょう。

■薬剤による土壤消毒

クロルピクリン、ガスターなど、それぞれの作物ごと使用基準に従って実施しますが、必ず被覆を行い、ガス抜きの期間もみて実施しましょう。特に、ガスター、バスアミドはガス抜きがポイントなので必ず2回以上のガス抜きを行いましょう。また、地温10℃以下の使用は控えてください。



■立ち枯れ病対策

改植時に施設内を清掃し、ベンチ、廃液配管内を資材消毒剤で消毒しましょう。また、資材(マット、根切りシート、シルバーマルチ等)を新品に変えることで立ち枯れ病防止につながります。

イチゴ

育苗準備は計画的に

■株の準備・管理

収穫の忙しい時期ですが、次年度の生産に向けて、育苗の準備を行います。特に「きらび香」はランナーの発生数が少ないので、計画的に準備を始め、苗質を揃えましょう。

親株からの採苗数が1株当たり20~30株となるように、10a当たり300~400株程度の無病親株を確保します。

親株の定植は、本圃定植予定日からランナーカッティング後での育苗日数・採苗期間を逆算し、根の動き出す3月下旬~4月中旬

旬とします。病害虫防除のため、出来る限り新しい培土を使用しましょう。かん水時に直接株が濡れないようマルチの下にチューブまたは点滴チューブを設置します。また、苗場の床面の防草シートを張り直しましょう。

肥料は、肥効が切れないように、元肥としてエコロング413(180日タイプ)を株当たり10~15g程度株元に施用し、様子をみながらIB化成等で追肥をしましょう。



■親株病害虫防除

この時期は本圃の管理と重なります。特に本圃に炭疽病・萎黄病が発生している方は、次年度の親株に感染しないよう細心の注意を払ってください。

降雨・管理作業の後は、必ず炭疽病の防除を行います。使用回数やローテーションにも注意し、1週間に1回の定期散布を行います。

育苗初期からうどんこ病等、他の病害虫防除も定期的に行いましょう。

水 稲

育苗準備から種子消毒まで

種子量は、箱育苗の場合10a当たり4kg準備します。

塩水選は、より良い種もみを選別するために、塩水で比重差選抜を行うことで、発芽ぞろいを良くし、種子伝染性病害虫の抑制にも有効です。比重はうるち種で1.10、もち種で1.06を目安とし、実施後は塩分が種粉に残らないように十分水洗いしてください(購入した種粉も必ず塩水選してください)。

また、種子消毒も必ず行います。消毒後に停滞水での浸漬を行うと、種子消毒の効果を高めるとともに、コシヒカリなどの発芽しにくい品種では発芽ぞろいを良くする効果がありますので、種粉に十分吸水させてください。

浸漬・消毒(水中消毒)時の水温は、15~20℃前後に保つように努めます。10℃以下では薬効が不十分になることがあります。

く、また25℃以上では、ばか苗病、もみ枯細菌病などが発生しやすくなるので、水温管理に注意してください。

種子消毒後の管理は次号に続きます。





こだわり♪
レ・シ・ピ



丸ごとミカンの炊き込みご飯

～炊飯器に入れるだけ♪ 皮の苦みと香りがアクセント～



スマホで動画もチェック!

材料 5~6人分

青島温州	2個
粗塩	適宜
米	2合
水	370ml
酒	大さじ2
昆布茶	大さじ1
ショウガ	6g
チリメン山椒	大さじ4

[POINT]



ミカンから果汁が出るので炊飯器の目盛は気にせず、水の分量を守ってください。

作り方

(1) 青島温州の準備をする

ミカンは水と粗塩でこすり洗いをする。水気を拭き取り、ヘタをくりぬく。横半分に切る。

(2) 米の準備をする

米はさっと洗って炊飯器の内釜に入れ、水を注いで1時間置く。時間がきたら、酒と昆布茶を加え、そつと混ぜる。

(3) 炊飯する

ショウガを千切りにし、米の上にのせ、その上にミカンを伏せておく。普通に炊飯する。

(4) 仕上げる

炊き上がったら10分蒸らす。皮を細かくほぐしながら全体を混ぜる。最後にチリメン山椒を加え、サックリ混ぜれば出来上がり。

すぐにできる!もう1品



ミカンとニンジンのホイル焼き

【材料】1人分

ニンジン(小)	1本(70g程度)
温州ミカン	1/4個
塩	少々
バター	5g
生ハム	2枚
粒マスタード	好みの量

作り方は
動画をCheck!



遠山由美

野菜ソムリエ上級プロ
NR、食育プロデューサー
他<略歴>

日本初の「シニア野菜ソムリエ」第1号取得者。野菜や果物の魅力を料理、栄養学、食育など多くの手法で伝え、生産者と消費者の掛け橋として、テレビやラジオなど多方面で活躍中。

旬の(まめ)知識



青島温州

血液中にいるブドウ糖と異なり、肝臓で代謝されるため、血糖値は上げにくいものの、中性脂肪や最終糖化産物(=AGE)。カラダのたんぱく質が糖化した物質。毒性があり老化を促進させるとされる)になりやすい果糖。その「字面」のためか、果物の糖は全て果糖だと誤解されますが、全糖中の果糖の割合は案外低いもの。気にしそうな方には、適量摂取(=200g/1日)で水分/ビタミン/ミネラル/食物繊維/ファイトケミカルなど有益な成分を補給しましょう。



農業の未来と SDGs

vol.22



国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)の理念は、協同組合の「相互扶助」の活動に通じます。

このコーナーでは、JAのSDGsともいべき協同活動を中心に、自己改革や新たな取り組みを紹介しています。



清水のイチゴを販売するイオン清水店



駒越営農拠点に集まり、急きよ買取販売強化対策会議を開きました。

会議では、地域量販店の販売動向と今後の方向性を確認。ある量販店バイヤーから「流通量の少ない時でも、JA

しみずは要望数量に応えてくれた」と評価され、ことなどを挙げ、「取引量アップを目指すには、店

J.A.しみずでは、青果市場を通さず中間マージンを省いた「買取販売」を強化し、農産物の安定取引、農家の収入増加、消費者への訴求につなげようと取り組んでいます。

買取販売では、地域の量販店などへJAから直接卸すことにより流通コストを削減し、鮮度の良い商品を届けています。

「店頭で販売しやすい状況をつくる」がテーマ

昨年12月はイチゴが全国的な流通不足で高値となり、買取販売金額は前年比134%の22693万円でした。しかし、1月以降は出荷量の増加に伴って価格低迷が予想されたため、出荷、販売、アンテナショップの担当職員4人が

担当者は「課題を検証し、意識統一できた」と話し、会議を企画した同拠点の内田光展主任は「他の作物でも定期的な会議を開き、取り引きに生かしていきたい」と話しています。



さらなる取引増加へ

イチゴはかつて全量市場へ出荷していましたが、現在は買取販売40%、市場出荷60%の割合となっています。取引先のイオン清水店では地元農産物イベントが毎月開催され、マキヤ清水店も大きなイベントを開き、地域住民が直売所以外でも清水の商品を購入できる機会が増えています。今後も「いかに農家の所得を増やすか」を意識して活動を進めていきます。

頭で販売しやすい状況をつくることが大事」、「要望に応えて信頼につなげられれば、継続的な取引と取引量の増加が期待できる」などと話し合いました。

買取販売拡大を目指すイチゴ担当者が意識統一

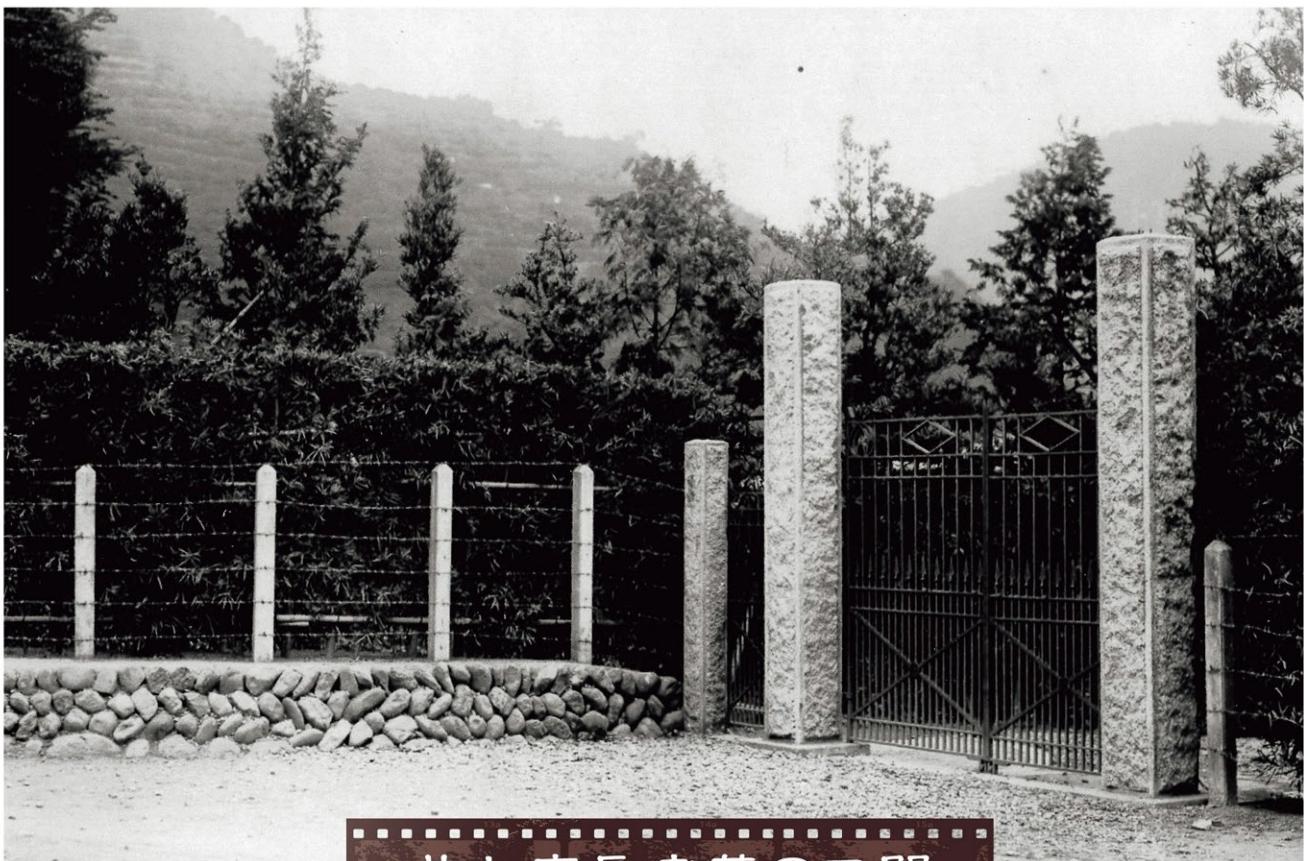
2018年4月号から47回にわたりて掲載してきた「アーカイブしみず」は、今月で最終回となります。

昔懐かしい風景や行事、建物などの貴重な写真をお寄せくださった皆さんに、深く感謝申し上げます。

5年ありがとうございました。



清水の歴史を
貴重な資料で振り返る
[archive-47]



井上家長者荘の正門

1934年 資料：柿沼守氏（清水区横砂東町）

明 治時代の元勲・井上馨侯爵の別荘・長者荘が横砂地区にあったことは、本誌2022年4月号でも一部紹介しました。今号は昭和9年（1934）に建設された長者荘の正門を紹介します。

長者荘は井上侯爵が晩年を過ごすため、明治29年（1896）、波多打川のほとりに建てられました。敷地面積は約5万平方メートル（一アースタジアムグラウンド面積の4・5個分）、建物は和洋式の2階建て（約700平方メートル）でした。

建設当時の正門は木造で、国鉄（当時）東海道線に隣接していましたが、昭和9年（1934）に国道（当時）1号線が改修された際に移設することになり、新たに石の門が建てられました。井上侯爵は大正4年（1915）に没しているため、この門は子息が建設しました。

門の大きさや石材は不明ですが、写真で見る限り立派な門だと推察します。

正門から本宅までは約500メートルもの玉砂利の道があり、正門からは本宅が見えないほどの広さでした。

長者荘は井上侯爵の子息たちが守つてきましたが、太平洋戦争で空襲に遭い焼失してしまいました。敷地内的一角にある静岡市埋蔵文化財センターには、長者荘の資料が展示されています。

就活生の皆さんへ

2024年度新規学卒者 職員採用選考について

採用職種

総合職種：職種限定なし
各種農協事業（貯金、融資、共済、不動産、営農指導、販売、購買、葬祭、農地基盤整備、その他事業）の仕事です。

採用時期

2024年4月1日

採用数

若干名を予定しております。



採用条件

静岡市およびその周辺地域の住居から通勤可能な方。

対象者

2024年3月に大学院、大学、短大、専門学校卒業見込みの方、または対象学歴卒業者で2023年4月1日現在、満25歳までの方。

当JAでは、2024年度新規学卒者の職員採用選考を以下の通り計画しております。

組合説明会

JA本店で、**2023年3月より開催**します。
受験を希望される方は**必ず説明会にご参加ください。**
説明会の日程は当JAホームページでご確認ください。

募集期間

2023年4月14日(金)をもって終了させていただきます。



詳しくは
ホームページを
ご確認ください。

お問い合わせ先

JAしみず 総務部総務課
(担当／是永・相川)

☎ 054-367-3201



清水厚生病院健康管理センター

共済ドックの オプション検査

当センターでは、JA共済加入者の方を対象とした1日(日帰り)ドックを行っております。基本検査項目に加えて下記の検査をオプション検査として一緒に行うことができます。ぜひご利用の際の参考にしてください。

当日追加可能		事前申込のみ	
項目	金額	項目	金額
腹部超音波検査	¥2,200	血管年齢(ABI)検査	¥2,100
前立腺がん検診	¥1,700	胃部内視鏡検査(鼻/口選択)★	¥5,500
骨密度	¥880	便中ピロリ検査	¥1,500
胃がんリスク(ABC)検診	¥4,400	脳検診…MRI検査 ★ ※脳ドックの内容とは異なります	¥25,460
心不全マーカー	¥1,830	子宮がん検診 ★	¥2,200
アレルギー検査	¥11,000	乳がん検診 ★ ※マンモグラフィー(1方向)のみ	¥3,300
簡易PSG検査 (睡眠時無呼吸症候群を調べる検査)	¥9,000		

★については実施可能な曜日が決まっているのでお申し込みの際にご相談ください。

オプション検査はすべて別料金となります。人数制限のある検査もありますので、ご希望の場合はお早めにご予約ください。なお、共済ドックのオプションは受診日の3週間前から受付となります。



清水厚生病院 健康管理センター
静岡市清水区庵原町578-1
TEL : 054-366-3769(直通)
FAX : 054-366-3407

☆ ドック、健康診断は全て予約制となっております。
予約をご希望の方は、電話または直接ご来院ください。
☆ JA組合員の方は、ドックに組合員料金がございますので、お気軽にお問い合わせください。
☆ 共済ドックは、JAよりご案内しておりますので、ご利用ください。



ホームページ

服部さん(バラ)、小川さん(ダリア)金賞 関東東海花の展覧会

日本最大規模の花の祭典「第71回関東東海花の展覧会」が1月27~29日まで、東京・池袋のサンシャインシティ文化会館で開かれました。品評会には切り花や鉢物、枝物など1439点の出品があり、全10部門で品質と商品性を競い、清水の生産者4人が受賞しました。

展覧会は関東東海地域の1都11県と花き関係団体の主催。コロナ禍の影響で3年ぶりに開かれました。

【金賞4席】服部 至(バラ 品種:サムライ08)

【金賞5席】小川 昌巳(ダリア 品種:エターニティロマンス)

【銀賞】小林 一彰(バラ 品種:ストロベリーワルツ)

【銅賞】堀池 義徳(ガーベラ 品種:レイア)



金賞を受賞した服部さんのバラ



金賞を受賞した小川さんのダリア

理事会だより

定例理事会 1月 24日(金)

議 事

- 令和5年度役員改選にかかる学識経験理事候補者の推薦について
- 令和5年度役員改選にかかる学識経験監事・員外監事候補者の推薦について
- 規程類の一部改正について
- 「当組合における取引のリスク評価書」および「リスク総括表」の一部改正について
- 理事に対する貸出議案について



編・集・後・記

ティラノサウルスレスナーを見に行つた。無論本物ではない。ポリ素材の着ぐるみを着て人が競争する、ただそれだけ。その様はなんとも面白く、何体もが同じ動きをする準備体操などは、とても可愛い。やるものを見るのもお勧めです。(伊藤)

世間では糖質オフの食品が出回り、果物の糖分も「取り過ぎないように」という情報もあって混乱気味だった。しかし、今月のレシピの豆知識で、それよりも有効な栄養成分の摂取が大事だと分かり、一安心。今日もミカンを頑張る。(杉山さ)

今月号の表紙は竹林で撮影しました。竹には「オス」と「メス」があるそうです。生物学上の分類ではなく、タケノコが多く出る竹をメス、タケノコのあまりでないものをオスと呼ぶそうで、同じに見えるものも違があるのかと驚いた。(見宮)

農機農具掲示板

農業をやめたり、作物を変更したりした生産者の皆さんのが不用になった農機や農具を、必要な方に有効利用していただくための情報提供の場です。

譲ります!

種 別: ミカン貯蔵用電動リフター

型 式: ユニバー UP680

数 量: 1台

価 格: 応相談

その他: 動作OK、100kgまで積載可

連絡先: 池田(清水区清開)

TEL:054-334-5489



コンテナ・防除タンク・動力噴霧器・草刈機・チェンソー・自走台車・茶刈機・耕運機・田植え機・ポンプ・モノラック・水耕設備・脚立・ポットなど、農機・農具であれば、範囲は特定しません。

お問い合わせ

JALしみず 購買課 TEL:054-363-0334

または各地域営農センター・営農拠点

第43回農協人文化賞に池田前常務

農業、農村の振興と農協運動の発展に貢献した功労者に贈られる第43回農協人文化賞の表彰式が1月26日、東京・大手町で開かれ、池田省一前常務が営農事業部門で受賞しました。同賞選考委員会と(一社)農協協会が主催。

池田前常務は農家組合員の農業所得の向上と、豊かな暮らしの実現のため、自己改革の最前線に立って尽力したこと認められたもの。式には今回の受賞者24人をはじめJAの関係者などが出席し、受賞者の功績をたたえました。



表彰状を受け取る池田前常務(左)

今月も「しみずの風」をお読みいただき、ありがとうございました。

1月にリリースされたSNSアプリ「Bondee(ボンディー)」が20代で流行っている。仮想空間(メタバース)でアバターを介して友だちと交流ができる楽しい。新しい物好きな方は、ぜひダウンロードしてほしいアプリだ。(村岡)

ミカンは体を冷やすとよく言われたが、最近は、ミカンに含まれる「ヘスペリジン」が体を温める作用があると注目されている。冷え性的の私がミカンより速攻で暖かくなるアルコールのほうが理にかなっていると今夜も晚期に就く。(杉山滋)

ひょうたん塚公園

ひょうたんづかこうえん



2023年3月1日発行
(毎月1回1日発行)
通巻593号



あなたの立場で、生薙命



静岡県立大学の近くにある「ひょうたん塚公園」は、閑静な住宅街に囲まれ、落ち着いた雰囲気の中でゆったりと過ごすことができます。園内は、ブランコやすべり台などの定番遊具をはじめ、懸垂や腹筋などができる健康器具が充実し、幅広い世代に親しまれている公園です。

園内北西には、5世紀後半の古墳時代に築造されたと考えられる前方後円墳があります。清水平野を治めた豪族の首長墓だと推測され、清水の歴史に触れられる公園でもあります。

概要

所在地：静岡市清水区谷田
307

駐車場：無
トイレ：有

アクセス

J.A.草薙支店から徒歩5分
(約300m)



周溝およそ63mの西ノ原一号墳

このコーナーは今月で終了し、次号から新連載をスタートします。

